



データボード ②⑤

- ① 高知県橋原町川西路
- ② 絵タイル設置面積68㎡×トンネル両出入り口
- ④ 絵タイル（アクリル系樹脂）
- ⑤ 維新の道探索ツアー

橋原町は高知県と愛媛県との県境に位置し、清流四万十川の支川橋原川に沿った山間の小さな町である。

この坂道は高知の城下を離れ、伊子の国に抜ける間道にあたり、幕末には国事に奔走する勤王の志士たちの脱藩の道となっており、土佐の生んだ英雄坂本龍馬もこの道を使ったといわれている。

この坂道の途中のトンネルが「維新トンネル」と名付けられ、両出入り口の壁面には「志士」と、また近くにある四国カルスト高原に咲く可憐な花「ヒメユリ」の絵タイルをあしらった、歴史の香り漂う坂道として整備された。